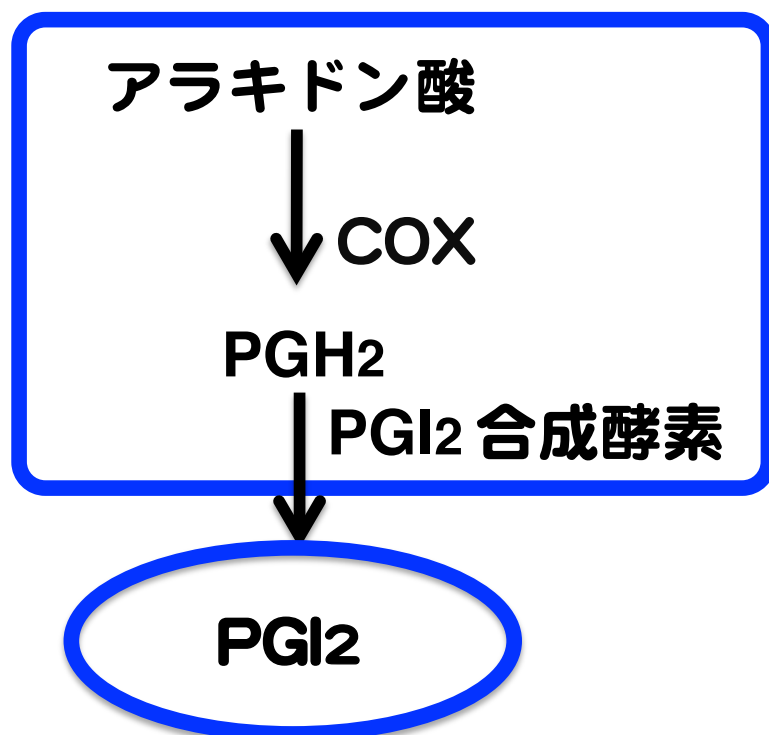
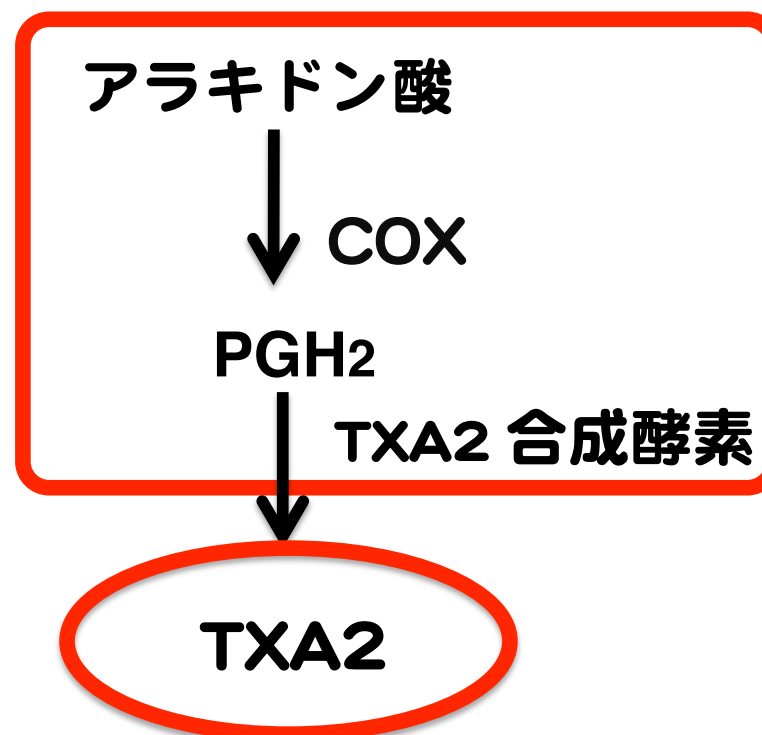


血管内皮細胞



マクロファージ、血小板



血管拡張、血小板凝集抑制



血管収縮、血小板凝集促進

プロスタノイドは多彩な生理作用を持つ。例えば、プロスタサイクリン(PGI₂)とトロンボキサンA₂(TXA₂)は相反する活性を持ち、そのバランスによって血管のホメオスターシスを維持する。食品による影響を受け、EPAを多く摂取するとPGI₃とTXA₃が生成され、血小板凝集抑制に少し傾くと考えられる。なお、EPAからはレゾルビンなどの抗炎症性脂質メディエーターが生成されることも報告されている。